

日々育児に追われていると、社会から取り残された不安に駆られます。そこで、身近な話題を扱う市議会を、塩尻市子育てサークル連絡会の取り組みとして傍聴を行なっています。

子育て中にも
議会傍聴を

日頃味わつことの少ない静けさと、緊張感の中でいるいろいろな事を知るとても貴重な経験です。最近では一問一答式になり、私達にも解かりやすくなりました。



峰原 伸子さん

今、子ども達を取り巻く環境は食をはじめめ不安が一杯です。自分達の住む町『しおじり』を深く知って、より安心で住みよい町にする為にも、託児サービスを利用してもっと気軽に多くのお母さん達に傍聴してもらえたらと感じます。

そして多くのお母さんが興味を持つことよって、(仮)市民交流センターについて等、更に熱い議論が交わされることを期待しております。

市民の声

地球温暖化問題が毎日報道されており、多くの方が関心を持っていると思います。京都議定書により、日本は温室効果ガスを今年から5年間で、6%削減しなければなりません。ところが、京都議定書以来逆に増加しているということになります。

地球温暖化を
防ごう



吉田 幹雄さん

異常気象による災害、作物の不作等を聞く度に、地球温暖化の影響ではないかと考えます。高度経済成長時代の大量消費から低成長に移行した現在は、循環型の生活に変えていかなければなりません。

最近、個人的にも日常生活でできる省エネの取り組み、省電力・節水等率先してやりはじめました。

近隣の行政機関では既に実施しているような、例えばバイオマス発電や有機資源ゴミの収集など、少ない予算でも、できることがあるのではないかと思います。

6月定例会の予定

6月2日	招集日
6月9日	一般質問
10日	
11日	
12日	
13日	委員会審査
16日	最終日
6月19日	

日程は変更になる場合があります。間近になりましたら議会事務局へお問い合わせください。
(ホームページでもお知らせしています)
議会事務局
TEL (0263)52-0280(内線1411)
URL http://www.city.shiojiri.nagano.jp

市議会レポート

市議会広報委員会視察

議会広報力の向上を目的に、議会広報の先進地視察研修を行いました。

2月14日(木)愛知県美和町議会

過去に何度も全国町村議会議長会広報紙コンクールで入選している議会。

「いかに市民に読んでもらうか」を常に意識されており、議会だよりの作成・編集に携わっている議員の意識の高さに刺激を受けるとともに、積極的な意見交換を行いました。

美和町議会 広報特別委員会との意見交換



議会あれこれ

◆市長は若き思い出の一端を語り、副市長は異例の質問要旨確認。珍しい答弁があった3月定例会だった。

有害図書類自動販売機等規制条例と異なり、答弁の方法には「表現の自由」があることがわかった。

◆最古の法典はシュメールの「ウル・ナンム」である。この世に完全な法はない。法は、長い人類の歴史の中で幾多の変遷を繰り返し、その時の知恵の結集である。新法ができる時は当然のことだが、議論が噴出する。その法は、また長い歴史の中で評価される。

◆「議会は、へ理屈を述べる場でない」3月議会閉会の市長の挨拶。自分の思いと異なる議員発言の本意は、市長には伝わらないのか。青少年育成という目的に同意なら、手段である有害自販機条例の制定にいろいろ言うのでは短絡的で議会の存在意義がない。

議会広報委員会

- ◎ 中原巳年男 ○ 石井 新吾
- 金子 勝寿 山口 恵子
- 古畑 秀夫 青柳 充茂
- 五味 東條 柴田 博
- ◎ 委員長 ○ 副委員長